

第1回

外洋三崎インショアレガッタ2009

(2009年7月11日 ~ 12日)

帆走指示書

2009年6月25日

主催 : 日本セーリング連盟(JSAF)加盟団体 外洋三崎

運営 : 外洋三崎インショアレガッタ実行委員会

1. 責任の所在

艇と乗組員の安全の確保はオーナーの避けられない責任であり、オーナーは所有艇を最良な状態で十分な対航性を保ち、荒天の海においても対抗できる経験豊かなクルーを乗り込ませるよう万全を尽くさねばならない。さらに、オーナーは船体、スパー、リギン、セールおよび他のすべての備品を確実に整備し、また特別規定安全備品が適正に維持格納され、それらの使用方法と置き場所をすべてのクルーに熟知させておかなければならない。また、レース艇がスタートするか否か、あるいはレースを続行するか否かはすべて各艇の責任のみで決定される。本レースのレース委員会および実行委員会はレースの公平な成立のみに責任を担う。また、レースコースにおいて、主催、運営、協力に関する団体等はレース参加艇の乗員および安全について、何ら責任を負うものではない。オーナーおよび艇長は上記基本規定を遵守し、且、乗組員各人に周知徹底の上、自己の責任を承知させること。

2. 適用規則

2-1 外洋三崎インシヨアレガッタ2009 レース公示

2-2 外洋三崎インシヨアレガッタ2009 帆走指示書

2-3 JSAF 外洋特別規定 2009-2010 カテゴリ-5以上

2-4 セーリング競技規則 2009-2012(RRS)

2-5 IMS2009

2-6 ORC Rating Systems 2009 (ORC Rule)

2-6-1 ORC Rule 201.2 は適用しない。

2-6-2 ORC Rule 206.1 は適用しない。

但しレーティング証書に記載された最大セイル面積を超えてはならない。

2-7 IRC 2009 ルール

2-7-1 Part 1、2、3、を適用する。

2-7-2 IRC Rule 26.1.5(d)は適用しない。

2-7-3 IRC Rule 27.4.1 に以下を追加し、27.4.2 および 27.4.3 を適用しない。

最大クルー重量として、乗艇する乗員の最大合計重量は証書記載の乗員数 × 80kg を超えてはならない。

2-8 レース公示と帆走指示書の間には矛盾がある場合は、帆走指示書を優先する。

この項は規則 63.7 を変更している。

3. 競技者への通告

競技者への通告は、レース本部(油壺会館1階「AOra(アオラ)」)前に設置された公式掲示板に掲示する。

4. 帆走指示書の変更

4-1 帆走指示書の変更は、それが発効する日の当日07:30までに公式掲示板および外洋三崎HPに掲示する。但し、HP 掲示に関する救済要求は認められない。

4-2 レース日程の変更は、それが発効する日の前日19:00までに公式掲示板および外洋三崎HPに掲示する。但し、HP 掲示に関する救済要求は認められない。

4-3 海上における帆走指示書の変更は、本部艇にL旗(音響信号一声)を掲揚し、各艇に口頭にて通告する。但し各艇の挙手確認をもって通告成立とする。

電話による問い合わせを当日08:00まで受け付ける。但し、電話連絡に関する救済要求は認められない。

レース本部電話番号 090-2217-1646

外洋三崎 URL <http://www.jsaf.or.jp/misaki/>

5. 日程

5-1 日程およびレース数

7月 9日(木)	18:00~18:55	艇長会議受付(出艇申告も同時に受け付ける)
	19:00~20:00	艇長会議 (「きゅりあん」4階会議室)
7月11日(土)	06:30~07:30	出艇申告 (乗員登録・変更含む)レース本部
	09:25	最初のレース予告信号(最初の部門のクラス) 引き続きレース レース数は1日最大4レースとする。 但し、15:55を超えて、スタート予告信号は発しない。
7月12日(日)	06:30~07:30	出艇申告 (乗員登録・変更含む)レース本部
	09:25	最初のレース予告信号(最初の部門のクラス) 引き続きレース レース数は1日最大4レースとする。 但し、13:55を超えて、スタート予告信号は発しない。
	19:00~20:30	表彰式 (レース本部)

5-2 クラス分けが行われた場合は スタートはAクラスBクラスの順番とする。

5-3 同じ日に引き続きレースが行われる場合は、フィニッシュ・ライン付近のレース・コミッティー・ポートにG旗を掲揚する。

5-4 同じ日に引き続きレースが行われる級の予告信号は、実行可能となれば直ぐに発せられる。次のレースまたは後に続くレースがまもなく始まる艇に注意を喚起するために、予告信号が発せられる最低5分以前に音響一声とともにF旗を掲揚する。音響一声とともにF旗の降下後1分後に予告信号が発せられる。

5-5 本レガッタは、7レースを予定し、2レースの完了をもって成立とする。

6. クラス旗・レース旗

6-1 クラスは、ORC および IRC 共に、Aクラス/Bクラスとする。

6-2 識別旗は以下とする。

		クラス旗	部門旗	クラス分け旗	レース旗
ORC 部門	Aクラス	ピンク旗	緑色のORC旗	ピンクリボン	JSAFレース旗
	Bクラス	黄色旗	緑色のORC旗	黄リボン	JSAFレース旗
IRC 部門	Aクラス	ピンク旗	白色のIRC旗	ピンクリボン	JSAFレース旗
	Bクラス	黄色旗	白色のIRC旗	黄リボン	JSAFレース旗

6-3 識別旗の掲揚

レース参加艇は、JSAFレース旗をバックステーに掲揚し、且つ、その旗の下に部門旗、クラス分け旗を連ねて掲揚しなければならない。但し、上記識別旗の下端はデッキから1.5m以上とする。尚、バックステーのない艇は、バックステーに代わるポール等を後尾に設置し、同様の高さに掲揚すること。

6-4 参加艇数により、クラス分けを行わない場合がある。クラス分けは、艇長会議にて発表する。

7. レースエリア

レースエリアは、相模湾 佐島沖とする。

8. コース

8-1 添付資料Aの見取り図は、通過するマークの順序及びそれぞれのマークを通過する側を含むコースを示す。

8-2 予告信号の前あるいは同時に、本部艇にスタートラインほぼ中央部からマーク1へのおおよそのコンパス方位を掲示する。

8-3 ORC、IRC部門共に、Aクラスは6レグ、Bクラスは4レグとする。

9. マーク

9-1 マーク①②は、黄色円柱形ブイを使用する。

9-2 「コースの次のレグの変更」に規定する新しいマークは、ピンク色円柱形ブイを使用する。

9.3 スタート・マーク/フィニッシュ・マークはJSAFエンサインを掲揚した本部艇と黄色円柱形のブイである。

10. スタート

10-1 レースは、規則 26 を用いて、予告信号をスタート信号の 5 分前として、スタートさせる。

10-2 スタート・ラインは、スターボードの端にあるスタート・マーク上でオレンジ色旗を掲揚しているポールとポートの端のブイの間とする。

10-3 予告信号が発せられていない艇は、スタート・エリアを回避しなければならない。

10-4 スタート信号の 4 分以降にスタートする艇は、DNS (Did Not Start) と記録される。

この項は規則 A4 を変更している。

10-5 レース委員会は、リコール艇があった際には、VHF74チャンネルにより当該艇のセール番号若しくは艇名を放送することがある。但し、放送の電波状況による受信の不能または放送の順番による受信の遅速等についての救済要求は認められない。

11. コースの次のレグの変更

11-1 コースの次のレグを変更するために、レース委員会は新しいマークを設置し(またはフィニッシュ・ラインを移動し)、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。この変更は、新しいマークがまだ定位置になくても、先頭艇がそのレグを帆走し始める前に信号が発せられる。新しいマークを回航した後に回航するマークは、コースの形を維持するために更に信号を発しなくても、新しい位置に変更することができる。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

11-2 レース委員会は新しいレグのコンパス方位を掲示する。

12. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、フィニッシュ・マーク上にオレンジ色旗を掲揚しているポールとフィニッシュブイの間とする。

13. ペナルティー

レーティング証書に関わる規則違反およびRRS第2章以外の規則違反については、プロテスト委員会の裁量により、失格を含んだペナルティー課すことができる。

14. タイムリミット

14-1 スタート信号後90分または、各クラスの先頭艇のフィニッシュ後20分とし、いずれか早い方の時刻とする。

14-2 上記タイムリミットまでにフィニッシュしなかった艇は、「フィニッシュしなかった(DNF)」と記録される。この項は規則35、A4、A5を変更している。

15. 抗議と救済要求

15-1 抗議する艇は、赤色旗を掲揚してフィニッシュし、かつ、フィニッシュ後、その旨を本部船または運営艇にできるだけ早くに報告しなければならない。この項は規則61. 1を変更している。

15-2 抗議書は、レース本部で入手できる。抗議、救済要求は適切な時間内に、レース本部に提出されなければならない。

15-3 抗議締切時間は各クラスその日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、120分以内とする。

15-4 指示書 1、6-3、10-3、17、18、20、21、22とクラス規則は、艇による抗議の対象とはならない。この項は規則61. 1(a)を変更している。

16. 修正時間・順位・得点

16-1 付則Aの「低得点方式」を適用し、本レガッタの得点は全レースの合計得点とする。

この項は規則A2を変更している。

16-2 ORC部門

16-2-1 ORCルールに定義された、SCORING OPTIONS INSHORE によるタイム オン タイムとする。

16-2-2 修正時間(CT)が同一の場合は、TMF の大きい方の艇を上位とする。

16-3 IRC部門

16-3-1 IRCルールに定義された、TCCによるタイム オン タイムとする。

16-3-2 修正時間(CT)が同一の場合、TCC の小さい方の艇を上位とする。

17. 安全規則

17-1 出艇申告

17-1-1 出艇申告書(乗員リスト)に必要事項を記入の上、艇長が署名し、各レース日の07:30までにレース本部に提出すること(FAX可)。

17-1-2 出艇申告書を提出後、スタートしない艇またはリタイアした艇は、その旨をレース本部に速やかに報告しなければならない。また、上記報告は当該艇の責任者が行い、第三者に伝言を託してはならない。

17-2 帰着申告

所定の申告書に必事項を記入の上、艇長が署名し、その日の最後のレースの自艇フィニッシュ後、あるいはレースの延期または中止の決定後120分以内にレース本部に提出しなければならない(FAX可)。

17-3 レース中、競技者はライフジャケットまたはその他適切な個人用浮揚用具を着用しなければならない。この項は規則40を変更している。

17-4 インспекション

フィニッシュ時においてレース委員会の判断により、フィニッシュした全艇又は任意に選択した艇に対してインспекションを行なう場合がある。

18. 乗員の交代

登録された乗員の間での交代は認められる。但し、出艇申告書には、その日に乗艇する乗員名を記載しなければならない。

19. 運営艇

本部艇(所工門丸)	: JSAFエンサイン掲揚
運営艇(光二丸、海帆丸、プリンセス、他)	: 外洋三崎エンサイン掲揚
ジュリーボート(きぬぐも)	: 外洋三崎エンサインジュリー旗を掲揚

20. 支援艇

20-1 サポート・ボートは、各日の最初の予告信号予定時刻の60分前までにレース本部で登録しなければならない。

20-2 サポート・ボートは、最初にスタートするクラスの予告信号の時刻からすべての艇がフィニッシュするか、またはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールもしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。

21. 無線通信

レース中の艇は、遭難・緊急・安全の各通信ならびに帆走指示書に定める通信を除き、無線送受信機(無線電話・携帯電話を含む)を送信または受信に使用してはならない。

但し、全レース艇が同じように受信できる情報(天気予報・海象気象に関する情報等)は、その限りではない。

22. ごみ処理

艇はごみを水中に捨ててはならない。

23. 賞

ORC部門 1位 : 外洋三崎会長杯、2位、3位 (各クラス)

IRC部門 1位 : 外洋三崎会長杯、2位、3位 (各クラス)

参加艇数により変更される。賞の詳細は、艇長会議にて発表する。

24. レース本部(レース委員会)の所在

24-1 期間 : 7月10日(土) 06:30 ~ 21:00

7月11日(日) 06:30 ~ 20:30

24-2 所在地 : 名称 : 油壺会館「AOra(アオラ)」

住所 : 三浦市三崎町小網代 1257-10

24-3 公式掲示板 : 油壺会館 1階「AOra(アオラ)」

24-4 連絡先 : メールアドレス : misaki-inshore@jsaf.or.jp

電話 : 090-2217-1646

FAX : 090-2658-3041

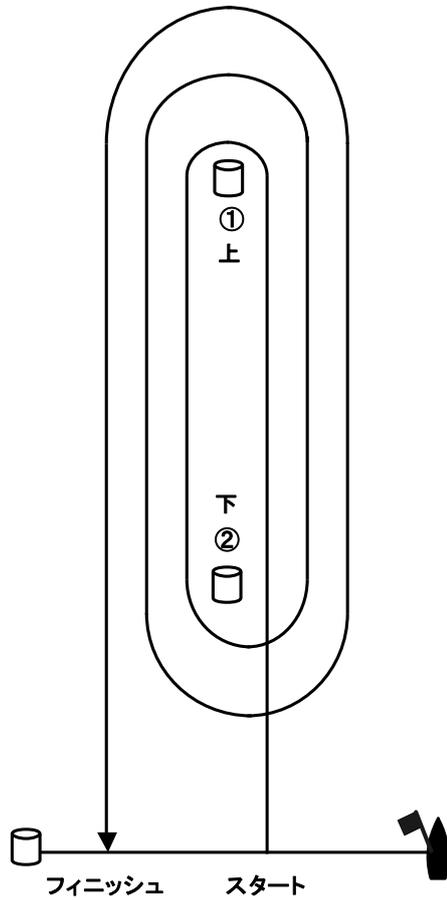
注:7月10日(土) 21:00 ~ 7月11日(日) 06:30まで受信可。

外洋三崎ホームページ URL : <http://www.jsaf.or.jp/misaki/>

2009年6月
外洋三崎インショアレガッタ
実行委員会

添付資料-A コース図

6レグコース



4レグコース

